

医学研究センター

フェローシップ部門

片桐 岳信
(部門長)

1. 構成員

部門長	片桐岳信 (KATAGIRI, Takenobu)	: ゲノム基礎医学: 教授 (任期: R5.3.31)
副部門長	高田 綾 (TAKADA, Aya)	: 法医学: 教授 (任期: R5.3.31)
副部門長	三輪尚史 (MIWA, Naofumi)	: 生理学: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	森 茂久 (MORI, Shigehisa)	: 医学教育センター: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	名越澄子 (NAGOSHI, Sumiko)	: 総合医療センター消化器・肝臓内科: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	淡路健雄 (AWAJI, Takeo)	: 薬理学: 准教授 (任期: R5.3.31)
部門員	小林直樹 (KOBAYASHI, Naoki)	: 保健医療学部・臨床工学科: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	井上 勉 (INOUE, Tsutomu)	: 大学病院腎臓内科: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	栗田浩樹 (KURITA, Hiroki)	: 国際医療センター脳神経外科: 教授 (任期: R5.3.31)

2. 目的・目標

本部門は、学校法人埼玉医科大学医学研究センター規定第9条(4)に則り、大学院医学研究科委員会、および医学教育センターと連携のもと、教員以外の研究者の経済的・身分的支援について協議し答申することを活動の中心とする。本目的のために、大学院、リサーチフェロー、および学外からのフェローシップに関与する。

今年度は、「2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」受給者の確認と、「2023年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の応募と選考、および、その結果を医学研究センター運営会議に上程することを目標として活動した。

3. 活動実績

1) 部門会議

随時、メール会議を開き、迅速に対応した。

(1) 第1回 部門会議 (令和4年4月1日(金)～令和4年4月6日(水):メール会議)

出席9人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「令和3年度 大学年報原稿の確認」について

: 「新部門員の紹介と挨拶」について (議事録有, 運営会議報告)

(2) 第2回 部門会議 (令和4年5月20日(金)～令和4年5月26日(木):メール会議)

出席9人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「令和3年度 大学年報原稿の提出」について

: 「『2023年度 埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』募集要項の確認」について (議事録有, 運営会議報告)

(3) 第3回 部門会議 (令和4年6月21日(火)～令和4年6月25日(土):メール会議)

出席9人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「『2022年度 埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』条件付き候補者の入国資格の確認」について (議事録有, 運営会議報告)

(4) 第4回 部門会議 (令和4年11月11日(金)～令和4年11月17日(木):メール会議)

出席9人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「『2023年度 埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の応募者」について

：「応募者の選考前資格確認」について

：「応募者の選考」について

：「『2023年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の追加公募」について（議事録有，運営会議報告）

(5) 第5回 部門会議（令和4年12月16日（金）～令和4年12月22日（木）：メール会議）

出席9人 欠席0人

オブザーバー（松下副学長，庶務課）

議事：「『2023年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の候補者の修正書類の確認」について

：「『2023年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の追加募集結果」について（議事録有，運営会議報告）

(6) 第6回 部門会議（令和5年2月21日（火）～令和5年2月24日（金）：メール会議）

出席9人 欠席0人

オブザーバー（松下副学長，庶務課）

議事：「2022年度，および2023年度の部門構成員の確認」について（議事録有，運営会議報告）

2) 埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金の募集・選考について

「2023年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」を令和4年11月1日～10日に募集した。応募者2名（継続外国人2名）の資格確認と選考を行った。応募者1名（新規外国人1名）は，2023年3月に来日予定であり，来日後に在留資格を確認し，本学の「専攻生」として登録することを条件とし，支給資格に該当する（条件付き該当）とした。支給対象者が規定上限の4名に達しないため，令和4年12月1日～12日に追加募集を行ったが，応募者はいなかった。以上の結果について，令和4年12月の医学研究センター運営会議に答申した。

4. 自己評価と次年度計画

4-1. 前年度の改善計画に対する今年度の点検・評価結果

前年度の改善計画に基づき，令和4年度も，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」を募集し，厳正・公平な審査を行った。

4-2. 今年度の自己点検・評価結果に基づく改善計画

今年度も，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」応募者を厳格に審査し，本奨学金が有効に利用できた。来年度も，引き続きこの体制が維持されるよう，早期に募集の準備を整えて厳格な審査を行う。